第4部 熊本県の海外展開への取組

事業名	海外向け広報強化事業		
担当課	広報課	令和5年度予算額	472千円
事業の概要	海外における熊本県の認知度向上を目指し、海外メディアに「くまもと」について取り上げてもらうため、フォーリン・プレスセンターによる情報発信、熊本と海外をつなぐ“モンバサダー”による情報発信、ソーシャルメディアを活用した情報発信を行う。		
令和5年度実績	フォーリン・プレスセンターのプレスリリース配信サービスを利用し、フォートナイト「くまモン島」について、プレスリリースを海外メディアへ配信。 モンバサダーとして、新たに68名を任命し、任命者数累計583名(令和5年度末)とした。		

事業名	新型コロナウイルス関連広報事業		
担当課	広報課	令和5年度予算額	6,000千円
事業の概要	・TSMCの熊本進出を契機とした熊本の魅力発信の取組みとして、台湾に向け、現地で人気が高いくまモンを活用し、観光関連情報等の熊本魅力をPRし、認知度向上を図る。		
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴茶樓タイアップ(R6.2月1日～2月14日) 台湾の人気ドリンクスタンド「鶴茶樓(はんちゃろう)」とタイアップし、熊本県産素材を使用したスペシャルドリンクを開発・販売。熊本をイメージしたパッケージに県観光情報を紹介する繁体字版SNSのQRコードを掲載し、県の認知度向上と観光客誘致を図った。 ・WooTable熊本フェア(R5.11.4～12.7) 新竹市のコンセプトカフェWooTable新竹店にて1か月間、熊本の工芸品の展示や観光パンフレットの配布、県産品の試飲試食を実施。さらに、熊本の魅力を紹介するセミナーを開催し、参加者に本県の魅力等をPRした。 ・高雄MRTラッピング(R6.1.30～2.29) 高雄市内を走る5両編成のMRT(路面電車)にて1か月間、フルラッピング広告を掲載。車内窓上広告枠も全て本県の観光情報等をPRするポスターを掲載し、高雄市の方々に熊本をPRした。 		

事業名	阿蘇くまもと空港国際線振興対策事業		
担当課	交通政策課	令和5年度予算額	412,780千円
事業の概要	阿蘇くまもと空港国際線振興協議会を中心として国際線の路線振興に取り組み、阿蘇くまもと空港の国際拠点性向上を図る。		
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年9月1日 スターラックス航空による台北線の新規就航。(R6.3.31時点 週7便) ・令和5年9月18日 チャイナエアラインによる台北線の新規就航。(R6.3.31時点 週5便) ・令和5年12月2日 香港航空による香港線の新規就航。(R6.3.31時点 週4便) 		

事業名	展示会出展・企業誘致セミナー(台湾)		
担当課	企業立地課	令和5年度予算額	12,665千円
事業の概要	TSMCの熊本進出を踏まえ、本県における半導体産業の更なる集積を図るため、セミコン台湾への出展及び企業誘致セミナーの実施により、本県立地環境の情報発信及び台湾の半導体関連企業への誘致活動を推進する。		
令和5年度実績	セミコン台湾2023(令和5年9月6日～8日開催)に県ブースを出展し、本県立地環境等のPRを行った。また、台湾から本県への企業誘致に向けて台湾企業の訪問を実施するとともに、各種問い合わせ等に対応した。		

事業名	国際コンテナ利用拡大助成事業		
担当課	企業立地課	令和5年度予算額	138,085千円
事業の概要	八代港・熊本港の更なる利用促進と本県立地企業の国際競争力強化など、地域経済の活性化につなげるため、コンテナ貨物の輸出入で両港を利用した荷主企業等に対し、助成を行うもの。 事業内容は、新規利用企業20,000円/TEU(県10,000円+市10,000円)、継続利用企業15,000円/TEU(県5,000円+市10,000円)		
令和5年度実績	ポートセールス協議会を中心とし、国際コンテナ利用拡大助成事業を活用しながら官民一体となって県内外の荷主企業や船会社への訪問等を継続的に実施。 (令和5年実績) ※暦年・実入 八代港コンテナ取扱量 13,123TEU (R4 14,869TEU) 熊本港コンテナ取扱量 8,331TEU (R4 6,790TEU)		

事業名	グローバル農業交流推進事業		
担当課	農林水産政策課	令和5年度予算額	1,342千円
事業の概要	農業分野におけるグローバル化に対応するため、技術支援や海外からの研修受入れなど諸外国との交流を通じて、本県農業の認知度向上や海外との信頼関係構築を図る。 ①バリエーションとの農畜産業技術交流事業 ②グローバル農業相互交流事業 ③県内農業者による研修受入事業		
令和5年度実績	バリエーションとの交流活動は実施できなかったものの、本県を視察した台湾やベトナムなどとの意見交換を実施。		

事業名	くまもとの木材グローバル産地化支援事業		
担当課	林業振興課	令和5年度予算額	13,500千円
事業の概要	県内事業者等で組織する「くまもと県産木材輸出促進協議会」を中核に、海外市場の需要動向調査等を実施し、新たな販路開拓を図るとともに、研修会やワークショップ等を実施し、輸出向けの産地体制を整備する。 また、県産木材等を活用した、「和の空間」をコンセプトとした新たな海外販路開拓を図るためのニーズ調査や課題検討を実施する。		
令和5年度実績	・海外展示会出展、海外セールス支援等の協議会活動を通じ、積極的に販路開拓・拡大に取り組んだ。 ・「和の空間」をコンセプトとした輸出の可能性と課題を検討し、県内事業者への情報提供を行った。 ・現地モデルルームを活用した営業活動やPRツールの作成を通して県産木材製品のPRを実施した。		

事業名	畜産物輸出拡大推進事業		
担当課	畜産課	令和5年度予算額	2,120千円
事業の概要	海外への販路拡大に積極的に取り組む農業団体等を支援し、県産畜産物の輸出拡大を促進するとともに、相手国における商標制度等を利用して銘柄保護を進め、県産畜産物に対する信頼獲得と顧客拡大を図り、もって国内生産基盤の強化に資する。		
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳の輸出拡大に向けて県内農業団体が行う商談会や販売促進(マネキン販売)等に係る経費を助成し、県産牛乳の輸出販路の拡大を図った。 ・牛肉の輸出拡大に向けて県内農業団体が行う衛生対策強化のための資材購入及び対米・対香港輸出認連絡協議会協議会出席に係る経費を助成し、県産牛肉の輸出拡大を図った。 		

事業名	くまもとの魚海外市場ターゲット拡大事業		
担当課	水産振興課	令和5年度予算額	5,162千円
事業の概要	県産水産物の輸出拡大を図るため、熊本県水産物輸出促進協議会が行う輸出促進の取組みを支援する。		
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・県産養殖魚を主体に輸出する輸出事業者で構成された「熊本県水産物輸出促進協議会」が行う、販路拡大に向けたサンプル出荷や商談会への出展等を支援した。 		

事業名	GFPフラッグシップ輸出産地形成プロジェクト事業		
担当課	販路拡大ビジネス課	令和5年度予算額	10,565千円
事業の概要	海外の規制・ニーズに対応した輸出産地を形成するため、地域の関係者で組織する輸出推進体制の下、輸出向け生産への転換や流通体系の転換の取組みを支援する。		
令和5年度実績	<p>「いちご」「メロン」を中心に事業を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 青肉メロンから海外ニーズの高い赤肉系新品種「レノンメロン」への転換 ② 規制が厳しい国(台湾など)向け防除暦の策定、残留農薬検査の実施(いちご) ③ 品目・時期等に応じた最適な県内集荷ルートの検討、実践、効果検証 ④ ロス低下に向けた鮮度保持技術等の検討、輸送試験 ⑤ 香港、シンガポール等での販促プロモーション ⑥ 現地調査・バイヤー招へいによるニーズ把握 		

事業名	貿易振興対策事業		
担当課	販路拡大ビジネス課	令和5年度予算額	21,899千円
事業の概要	九州域内の貿易振興機関と連携し事業を実施するほか、県内貿易支援機関との連携や、上海事務所への専門職員設置による県内企業の海外販路拡大を支援する。		
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・九州貿易振興協議会では、米国向けに国内商談会後、現地での商談会を実施。 ・九州経済国際課推進機構では、海外展開支援セミナーや、フランスのバイヤーを招へいし九州産酒類のプロモーションツアーを実施。 ・上海事務所では、専門職員により現地見本市や展示会に参加する事業者を支援。 		

事業名	県産農林水産物等輸出推進総合支援事業		
担当課	販路拡大ビジネス課	令和5年度予算額	52,805 千円
事業の概要	県産農林水産物等の輸出拡大に向け、輸出に取り組む県内生産者等の掘り起こしから輸出に至るまでの総合的な支援を実施する。		
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 輸出支援スペシャリストが県内事業者に伴走し、輸出ステージに応じた中長期的なアドバイスやサポートを実施。 海外ビジネスアドバイザーが現地市場調査や商談サポート等を実施。 農業団体等が取組む輸出促進活動やうまかもん輸出支援協議会が取組むオール熊本による連携活動を支援した。 新たに海外展開に取り組む事業者や、新たな市場への輸出拡大に向けて輸出先国の規制への対応に取り組む事業者等を支援した。 		

事業名	海外輸出拡大対策事業		
担当課	販路拡大ビジネス課	令和5年度予算額	31,122 千円
事業の概要	継続的な取組みによる商談機会の創出や県産品の認知度向上、新たな需要開拓のためのプロモーション、現地消費者のニーズに沿ったマーケットインの考え方による輸出展開等により、県産品の輸出拡大を図る。		
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 海外バイヤーやシェフを招へいし、県内事業者へ商談機会を提供するとともに、県産品の認知度向上・販路拡大のために現地小売店・飲食店等におけるプロモーション活動を実施した。 「熊本フェア in 台湾」を台北市(3店舗)、桃園市(1店舗)の百貨店で実施した。 新規国での新たな輸出展開として、米国・マレーシアの小売店における県産メロンフェアや、米国やタイ向け県産酒PRを実施した。 		

事業名	国際バドミントン大会誘致促進事業		
担当課	スポーツ交流企画課	令和5年度予算額	100,000千円
事業の概要	<p>令和5年から令和8年まで開催される国際バドミントン大会(Super500)「熊本マスタースジャパン」の開催に向け、経済界、スポーツ界、県、熊本市等で構成する推進協議会や実行委員会のメンバーで機運醸成や企画運営を行う。</p> <p>世界のトップ選手が参加するSuper500熊本大会に参加する選手や観戦者からの情報発信はもとより、国内外からの多くの誘客に加え、滞在日数の増大などを図ることで本県の交流人口の増大とインバウンド消費も含めた地域経済の活性化を図る。</p> <p>また、国内外での効果的なプロモーション活動を通じて本県を国内外に広く発信する。</p>		
令和5年度実績	<p>令和5年11月14日(火)～19日(日)に、国際バドミントン大会「熊本マスタースジャパン」の第1回大会を、熊本県立総合体育館で開催した。</p> <p>観戦者は、目標としていた17,000人を大きく上回り、県内外から18,388人の来場があり、世界21か国の代表選手・スタッフ約500人(うち海外約370人)の参加があった。</p> <p>大会名称:熊本マスタースジャパン 日程:令和5年11月14日(火)～19日(日) 会場:熊本県立総合体育館 主催:公益社団法人日本バドミントン協会(NBA) 実行委員会:BWF Super500 熊本大会 実行委員会</p>		

事業名	ラグビー日本代表国際テストマッチ招致事業		
担当課	スポーツ交流企画課	令和5年度予算額	19,255千円
事業の概要	<p>令和元年に世界中が注目したラグビーワールドカップが本県でも開催され、大会を成功裏に終えたことは、県内スポーツ関係者をはじめ多くの県民の経験と自信につながり、大きなレガシーとなった。</p> <p>令和5年ラグビーW杯フランス大会前に開催する国際テストマッチ(日本代表戦)を前回大会のレガシーと捉え、本県へ招致することで、交流人口の拡大及びインバウンド消費も含めた地域経済の活性化を図る。</p>		
令和5年度実績	<p>令和5年7月15日、ラグビー日本代表国際テストマッチがえがお健康スタジアムで開催され、日本代表とオールブラックス・フィフティーン(ニュージーランド男子代表のセカンドチーム)が対戦した。本事業では、スタジアムまでの観客輸送と拡張ピッチ部分の仮設人工芝の設置を行った。</p> <p>大会名称:リポビタンDチャレンジカップ2023 対戦: BRAVE BLOSSOMS(日本代表) VS ALL Blacks XV(オールブラックス・フィフティーン) 参加人数: 選手・スタッフ約100名 観戦者数: 約20,000人 主催: 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会</p>		

事業名	ツール・ド・九州受入環境整備事業		
担当課	スポーツ交流企画課	令和5年度予算額	122,556千円
事業の概要	<p>九州地域戦略会議を経て、令和5年10月に国際サイクルロードレース「ツール・ド・九州」が開催された。九州・山口全県を対象とした周遊型旅行商品の実施と併せ、ツール・ド・九州を継続して開催することにより、本県のサイクルツーリズムの推進、交流人口拡大及びインバウンド増による地域活性化を目指す。</p>		
令和5年度実績	<p>令和5年10月6日～9日に福岡県・熊本県・大分県の3県で開催。8日に開催された熊本阿蘇ステージは、瀬の本レストハウス(南小国町)をスタートし、あそ望の郷くぎの(南阿蘇村)をゴールとする約108kmのコース。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者: 18チーム(国内10・海外8、カザフスタン・オーストラリア・アメリカ・タイ・フィリピン等) ・選手数: 104名(17ヶ国、イタリア・ベルギー・フィリピン・タイ・インドネシア等) ・観客数: 約98,300人 ※小倉城クリテリウム: 約16,000人 ※福岡ステージ: 約33,300人 ※熊本阿蘇ステージ: 約22,000人 ※大分ステージ: 約27,000人 		

事業名	インバウンド誘致推進事業		
担当課	観光振興課	令和5年度予算額	51,627 千円
事業の概要	インバウンド需要の早期回復を目指し、観光情報の発信や、旅行会社と連携した旅行商品造成に向けた取組み等を行う。		
令和5年度実績	<p><u>1台湾</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 台湾旅行会社FAMツアー 台湾行政院農業委員会の県内視察 高雄旅行博(KTF)出展 県内での台湾旅行会社と県内観光事業者との商談会 台湾現地での台湾旅行会社と県内観光事業者との商談会 台北旅行博(ITF)出展 台湾現地での観光セミナー 台南旅行博出展 熊本国際空港(株)と連携した台湾現地でのFIT向けの観光PRイベント 台湾インフルエンサー招請 <p><u>2香港</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 香港国際旅行博(ITE2023)への出展 香港ブックフェア出展 香港旅行会社及び香港航空へのセールス 現地での熊本、九州観光セミナー開催 EGLツアーズFAMツアー ゴルフ専門会社FAMツアー <p><u>3韓国</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ソウル国際観光展出展 Instagram、NAVER Blogを活用した情報発信 JNTO主催現地商談会への参加及び現地旅行会社へのセールス <p><u>4中国</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 上海現地旅行会社向けの九州観光セミナー 上海現地旅行会社へのセールス 陝西省西安市FAMツアー <p><u>5東南アジア</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 大分県と連携したタイ/バンコクでの合同セミナー 九州観光機構主催のベトナムでの九州7県観光セミナー及び商談会への参加 タイ国際航空と連携したタイ現地インフルエンサー招請 九州観光機構主催のタイでの九州7県観光セミナー及び商談会への参加 タイ/バンコクFITフェア出展 タイベドジェットエアと連携した機内(バンコク-福岡線)観光PRイベント 熊本市と連携したマレーシアアップルバケーションズFAMツアー 九州観光機構主催のシンガポールでの九州7県観光セミナー及び商談会への参加 ベトナム現地旅行会社へのセールス ベトナム現地インフルエンサー招請(九州横断三県事業) <p><u>6欧米豪</u></p> <ul style="list-style-type: none"> JapanExpo2023(フランス・パリ)への出展 フランスディジョン市ジャンパンウィークへの観光PRブース出展 フランスメディアFAMツアー(東京都連携事業) オーストラリア市場向け情報発信(南九州ルート協事業) <p><u>7全市場</u></p> <ul style="list-style-type: none"> VISIT JAPAN トラベル & MICE マート商談会への参加 		